



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2009年 9月号

NO.111 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

・高い空・・・見上げれば・・・アキアカネ。

幼稚園・保育園ガイド2010年度入園版発売記念 幼稚園シンポジウム 幼稚園のことをみんなで考えよう を6月9日に開催しました。

会場探しに戸惑っていたところ、YMCA横浜北さんのご協力により無事開催できました。ありがとうございます！！

関東学院大学准教授の大豆生田先生をお招きして、現役幼稚園ママたちとスタッフで行う「幼稚園を考える会」。『幼稚園を選ぶとはどんなことなのか。幼児期に大切なことは何か、改めて考えてみませんか？』をテーマに先生からは園生活がどのようなものか、子どもやママがどんな毎日を送るのかを映像を見ながらお話して頂き、先輩ママたちからは見学時のポイントや園を決めたきっかけを話してもらいました。



☆当日の様子☆

朝早いスタートに駆けつけてきてくださった、参加者の皆様、YMCAの皆様、スタッフの皆さんありがとうございました～！！ご参加頂いた皆様の熱意が伝わってきて、スタッフの私たちにとっても、「幼稚園を考える」素敵な会になりました。

大豆生田先生のお話にうなずいたり、映像を見て笑ったり、先輩ママの経験談や言葉に涙したり・・・。質問にはスタッフ全員でお答えする形で、今日のお話が園探しの一歩になったらいいな～と思いつつ過ごした、充実の2時間半でした。

参加して下さった皆様ありがとうございました！またひろばなどでお会いしたときに、その後の話を聞かせて頂けたら・・・と楽しみにしています♪

幼稚園・保育園ガイド 2010 年度入園版発売記念！
「保育園シンポジウム」11月頃開催予定！！
詳細は決まり次第HPかびーのびーの通信でお知らせいたします。

「こんな園を選びました～」（先輩ママより）
*通っている「子どもたち」が主人公でいられる園。
*親と違う視点から子どものことを教えてくれる先生がいる。
*通っているママの姿を見て、素敵だな～と思い選んだ。
・・・などなど、先輩ママから素敵なお話をたくさん聞きました。



幼稚園・保育園ガイド
2010 年度入園版 730円
近隣書店・HPなどにて、好評発売中♪
<http://www.bi-no.org>

当日、子どもたちは同じ会場の別室で保育。この日、初めてママと離れるお子さんもいました。

会が終わって、保育担当から、「みんなで楽しく遊んでいたよ～」との報告を聞いて、ほっとしたり、改めてわが子の成長を感じたり。親子共に素敵な時間を過ごせたようでした。



お知らせ

「政策の創造と協働のための横浜会議」平成20年度研究テーマ 最終報告フォーラム
「協働契約のあり方を考える」～対等なパートナーシップに基づく協働契約とは！？～

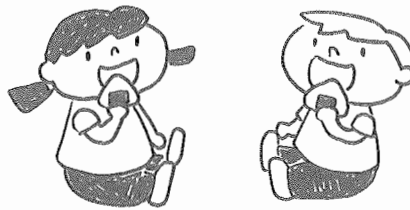
日時：平成21年10月15日(木) 18:00～20:00 資料代：1000円

場所：横浜開港記念会館 2F 6号会議室

申し込み：NPO 法人びーのびーの事務局 TEL045-540-7422

主催：協働契約のあり方を考える研究会

グループ保育の風景



夏休みを終えて久々のゆーのびーの。泣いて来る子いっぱいかな?とっていたら
 少々不安顔を覗かせた子はいたものの学生ボランティアさんや小学生ちびっこボランティアさんもいて和
 やかな雰囲気もあってかすぐに遊び出していたね。お昼はお楽しみ会的になればとクッキング。おにぎりに
 夏野菜にフルーツにかき氷♪作っていると熱い視線が…気が付くとスティック状に切っている子らが「味見
 ね〜」ときゅうりを1本、2本、3本…ポリポリ食べている…もう味、分かったと思うんですけど〜 この
 日は皆すごい食べっぷり♪久々なのになんだか落ち着いた1日でした。みんな成長したなあ (N)



9月

Calendar

月 火 水 木 金

	1	2 13時開館	3	4
7	8	9 13時開館	10	11 子育て相談日 10:00~ 11:30
14	15	16 スタッフ 研修の為休館	17	18 親子体操 10:15~
21 敬老の日	22	23 秋分の日	24	25
28 ベビー マッサージ 10:30~	29	30 13時開館		

■11日(金) 10:00~11:30 子育て相談日
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会
 う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。

■18日(金) 10:15~ 親子体操
 親子で体を思い切り動かしましょう。子どももママ
 も動きやすい服装で。
 参加費：無料 予約：不要

■28日(月) 10:30~ ベビーマッサージ
 女性鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わな
 いマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分
 になれますよ。
 要予約：8組 参加費：400円

- ☆水曜日の開館時間は13時から17時です。
- ☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。9月は17日、24日、28日を予定しています。お気軽にご相談を。都合により不在の場合もあります。ご了承ください。
- ☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。



10月3日(土) 10時半から14時
 バザー&親子フリマを開催します。

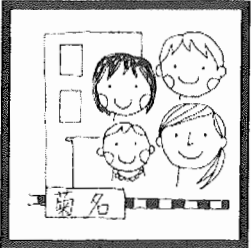
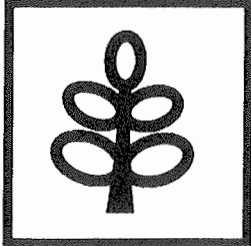
びーのびーのでは上記日程にてバザー&親子フリマを開催します。子ども服、おもちゃ、生活用品、手作り小物など、軽食の販売もありますので、お楽しみに。

- *バザーに提供できる品がありましたらお願いします。洋服は秋、冬物のみ。汚れ、名前のついているものまたぬいぐるみ、本、人形類はご遠慮ください。
- *バザーの収益はびーのびーののひろば維持と環境整備にあてさせていただきます。
- *フリマの出店についてはひろば内ポスターをご覧ください。(会員限定)

※ 16日はスタッフ研修のため終日休館します。

8/7(金) ひろばで流しそうめんをやると聞き、朝一番にやって来ました。近所の方が用意してくださったという本物の竹に水を流し、小さいけれど本格的です。試しにサクラamboを流すと大賑わい！竹の両側に子どもたちが並んでさぁスタートです。取れない子には他の人が取ってあげ、小さい子は流れ終わった受け皿の中のそうめんをのんびり食べていてほのほのしている感じ(^-^私)私も挑戦したけれど意外に難しい！うちの息子はゼリーや果物ばかり受け皿から拾って食べてました…。スタッフの皆さん、学生ボランティアさん、お疲れ様でした！！(親子ボランティア)

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景



8月30日の衆議院選では、いままでになく大きく「子育て支援」が論じられ、代表の奥山の意見が朝日新聞の特集記事に取り上げられたり、ひろばにも「当事者の声」を聞かせてほしいと、マスコミが取材に来たりしました。「子育て支援策」は、保護者に「手当て」という形でお金を直接支給するものから、保育所などの整備、増設まで、政党によって千差万別。ただ、菊名ひろばのような「地域子育て支援施設」の場の意義を認め、「地域子育て支援施設」をはじめとする子育て支援に注目はあまり集まっていないことは、本当に残念でした。シニアから大・高・中学生のボランティア。スタッフの子どもや近所の小学生達。びーのを巣立ったばかりの幼稚園児。スタッフ以外にも、地域のたくさんの人がわらわらと集まり、子どもを真ん中に緩やかな時を過ごす夏のひろばにいますと、子どもを育てるために、社会ががんばって作っていかなくてはならないのは、保護者や子どもを取り巻く、こんなゆるゆるした空気だよ。と思う夏の日々でした。(D)

ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円
1ヶ月フリーパス・・・2100円 月
1回利用料・・・300円 回
マタニティ利用料・・・200円 回
ビシター利用料・・・500円 回

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

- ◆0～3歳の子どもが対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーのの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館日】

月・火・木・金 9:30～16:00
水曜日 13:00～17:00

【休館日】

土曜日・日曜日・祝日
年末年始・特別休館日

第4回クッキング企画・地元の新鮮野菜を食べよう!『マメネーズクッキング』

7月21日(火)にマメネーズクッキングが行われました。卵の代わりに大豆を使って作るマヨネーズならずマメネーズ。地元の新鮮野菜は片倉町の加藤農園(きゅうりは大倉山の農家漆原さんのもの)を、クッキングに使ったり、ひろばで直売もしました。参加した会員さんと企画したスタッフの感想です。

今回のマメネーズクッキングに娘(1歳)・息子(5歳)と参加しました。参加と言っても、私は眺めていただけで、食べる時だけ張り切っていたのですが・・・食べる前は、マメネーズってどんなお味?と思っておりましたが、豆のコクがあり、植物性とは思えない満足感!何より、娘が卵・乳製品アレルギーでマヨネーズが食べられないため、マメネーズは貴重な代替品になるのです!農園の方が持ってきてくださった採れたての野菜にマメネーズをつけて、またマメネーズで作ったポテトサラダも親子共々楽しく美味しくいただきました。思わず「生き返る～(♥)」と言ってしまいう位、身体に野菜と豆の力がみなぎりました。息子は野菜を切るお手伝いをさせてもらい、手を添えてもらって嬉し恥ずかし包丁デビュー。帰りには、お野菜をたくさん購入しましたが、2日くらいでペロッと完食。家族みんな夢中になって食べてました。すごくためになるし、子どもも大人も楽しめる企画でした。是非また開催してください。(会員Oさん)



おいしそうなお野菜が届き、トントン・野菜スティックを大急ぎで準備。すると、そーっと近づいてくる子が。「包丁、使ってみる?」「やってみる!」私が両手を添えて「左手はネコの手ね。あわてずに、右手でトン!」初めて包丁を使ったS君の、そのものすごく力が入った右手の感触。きゅうりを一本切り終わった時の「ほ～っ」という大きな吐息。「初めて」のキンチョー感や、「できた!」というその子のヨロコビを、ひろばで、そこにいたみんなであらわした?のは、とても良かったです。S子ちゃんも、キュウリを「切ってやるぞ!」的な勢いでトントン。。。包丁を怖がっていないのが私には意外でしたが、おうちでもお手伝いしてるんですって。芽を取って、レンジでチン!したじゃがいもは、小学生が「熱い!熱い!」と賑やかに、皮むきをしてポテトサラダになりました。お野菜そのもののおいしいし、出来上がったマメネーズもとってもおいしくて、何度も野菜スティックや茹で野菜を作り足しました!こどもが(おとなも?)競争するようにお皿をつつきあう経験が、楽しい思い出になるといいなあ。『みんなで楽しく食べる!』企画について、これからもみなさんとひろばで考え続けていけたらな、と思っています。



(親子ボランティアO)

♡ ☆ 親子ボラと会員ママのつぶやき ☆ ♡

買い物を済ませ、1歳10ヵ月になる娘と二人歩いて帰宅していた際のこと、甘えん坊の娘がいつものように抱っこを要求してきた。現在、妊娠中の為、娘にはもう少し歩くように説得してみたが・・・首を横に振られ失敗。「抱っこならのんのしてね。」と言ってベビーカーに乗せるも・・・大泣きして大暴れ。結局、母がおれ、抱っこして帰宅することになった。その間、「抱っこばかりせがむ子にはチュー?しちゃうぞ～」とふざけて娘のほっぺにチュッチュ攻撃をあげた。娘も抱っこされてご機嫌だった為、「キャッキャッ。」と喜んでいたので、さらに母は調子にのりチュッチュチュ・・・そんな調子で帰宅した。帰宅後「ただいま～」というなり、娘は家で留守番していた姑のところにかけよって「ママ、ここあ、チュッチュチュ。ママ、ここあ、チュッチュチュ。」と何度も繰り返し説明していた。ほほえましい光景ではあったが、こんな風にして我が家の秘密が漏れていくのかと思うと少し恐ろしくなった。子どもの前では悪いことはできませんね。

心愛(ここあ)ちゃん(1歳10ヵ月)のママ

びーのびーのの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

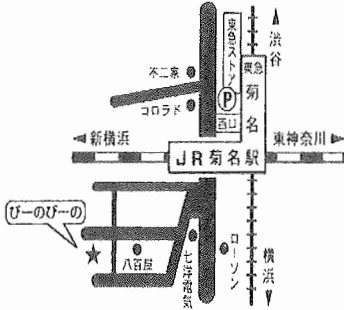
拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021
横浜市港北区篠原北1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448
◆開館時間◆
月・火・木・金 9:30~16:00
水曜日 13:00~17:00
◆休館日◆
土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・特別休館日

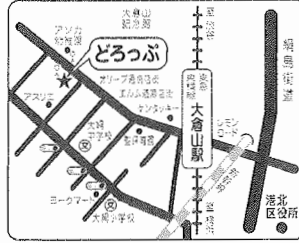
港北区地域子育て支援拠点 どろっぽ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」
「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421
◆開館時間◆
火～土曜日 9:30~16:00
◆休館日◆
日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので水曜日の午前中に実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)
港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆菊名WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆わくわく子育てサポーター事業

〈横浜市民局協働事業推進本部協働事業提案制度モデル事業〉

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局
正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば
全国連絡協議会事務局
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

帰省中、地元の海水浴場に行ってきました。初めて海に入った次男は大興奮！浮き輪をつけて「海、楽しい〜♪」と沖の方まで一人でバシャバシャ。しっかりクラゲに刺されちゃったけど、砂浜を走り回る長男と共に蟹を見つけたり、飽きることなく遊んでいました。また来年も行こうね。(た)

びーのびーの通信

No.111

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
〈編集〉 可見あずさ 工藤百代 白瀬宏子 今井幸子
高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美
〈イラスト〉 山田弘美 栗原敬子 牧谷泰子

障がい児居場所作り事業

社会福祉法人 横浜共生会 **スペース・たるん**

綱島駅近く、樽町で元気に活動しています！！

何をしているの？⇒障がいのあるお子さんと放課後の時間を共にし、活動を通じて、豊かな放課後を過ごすことが出来るように支援しています！

どんな人が利用できるの？⇒特別支援学校または個別支援学級に在籍している児童の方です。

見学、利用相談は随時お受けしています。

気軽にご相談ください。

TEL:045-350-4022

担当:佐藤・北村

伝言板

♪ リトミックと保育活動〜リトミック☆たんぽぽ〜
「親子であそぼう・もろおか」

活動日時: 金曜日(月2~4回)
10:30~11:30

活動場所: 師岡学童保育所(師岡小学校南門前)

対象: 未就園の親子(定員10名程度)

参加費: 1回につき1200円

(単発参加は1350円。1回限り500円で見学可)

音楽を通じた人間教育のリトミックと季節の遊びを楽しんでいます。入園前の保育経験に是非どうぞ♪ (講師: 牧谷 泰子)

お問い合わせ 080-1054-6587 (まきや)

<http://maki2.sitemix.jp>

maki_tampopo-po@55.netyou.jp